

(別紙5)

整理番号 2022P-082
補助事業名 2022年度 検診車の整備 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 宮城県結核予防会

1 補助事業の概要

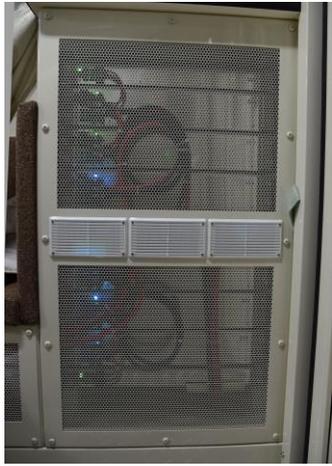
(1) 事業の目的

蓄電池システムを搭載した胸部X線検診車を導入することによって、発動発電機を使用することで生じていた排出ガスや騒音などの課題を解決すること、車椅子用リフトを設置することにより、結核ハイリスク層である超高齢者が車椅子での受診を可能とすること、また検診車内に多言語対応のコミュニケーションツールを装備することで、超高齢者と同様に結核ハイリスク層である外国人労働者や語学学校留学生などに対して円滑に健診を実施することを目的に、補助事業を活用して整備した。

(2) 実施内容

蓄電池システム搭載リフト付き胸部X線デジタル検診車製作

(<https://jata-miyagi.org/pdf/r04jka.pdf>)

| 1 | 2 | 3 |
|--|--|---|
|  |  |  |
| <p>×線撮影装置 (FPD) 管球連動により、受診者の身長に合わせて装置が昇降するため、受診者が装置の高さに合わせて昇降することによる転倒等のリスクを低減できる。</p> | <p>蓄電池システム搭載により、排出ガスや騒音が発生する発動発電機を使用することなく撮影に必要な電力を供給することが可能となる。</p> | <p>車体後部に収納式リフトを設置し、車椅子の方がそのまま車内に入ることが出来る。また、特殊車椅子を併用することにより、車椅子から降りずに受診できる。</p> |

| 4 | 5 | 6 |
|--|--|---|
|  |  |  |
| <p>多言語対応コミュニケーションツール操作部 日本語の通じない受診者に対し、撮影時の指示を10か国語で壁面に取り付けたディスプレイに表示することができる。</p> | <p>機能性を失わない範囲で最大限コンパクトな車体とすることで、狭小地への乗り入れに対応できる。</p> | <p>納車の様子 (令和5年6月20日) 登録手続きに想定外の事態が生じ納車日の確定が直前となってしまったことから、納車式の規模を縮小した。</p> |

2 予想される事業実施効果

受託する市・区・町・村の結核・肺がん検診において、搭載する蓄電池により、これまで発動発電機を使用することで発生していた騒音と排出ガスを低減させた検診の実施が可能となる。併せて、住民検診において受診者の高齢化が進んでいることから、車椅子を使用した受診のニーズが徐々に高まっており、今回整備した検診車を住民検診に活用することで住民検診での課題を一挙に解決することが可能となる。

また、老人保健施設や外国人労働者、留学生などの検診においては、住民検診と重ならない時期を中心に、リフトや10か国語対応のコミュニケーションツールなどの装備を生かした検診に活用できる。

3 補助事業に係る成果物

(1) 公益財団法人宮城県結核予防会ホームページに掲載

(<https://jata-miyagi.org/jka>)

(2) 公益財団法人宮城県結核予防会 広報誌よぼう秋号(令和5年8月発行)に掲載

(<https://jata-miyagi.org/kouhoushi>)

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人 宮城県結核予防会
(コウエキザイダンホウジン ミヤギケンケツカクヨボウカイ)

住 所 : 〒989-3203
宮城県仙台市青葉区中山吉成二丁目3番1号

代 表 者 : 理事長 渡辺 彰 (リジチョウ ワタナベ アキラ)

担 当 部 署 : 事業部 (ジギョウブ)

担 当 者 名 : 部長 武田 壽樹 (ブチョウ タケダ トシキ)

電 話 番 号 : 022-719-5162

F A X : 022-719-5166

E - m a i l : info@jata-miyagi.org

U R L : <http://www.jata-miyagi.org>